

受理日	血対番号	感染症(PT)	出典	概要	
2005/9/26	50109	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省ホームページ H17年3月7日	平成17年3月7日に開催された薬食審・血液事業部会運営委員会において協議された当面の暫定措置。1996年までに英に1日以上滞在歴がある者の献血を制限等。	
2005/9/26	50109	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	厚生労働省ホームページ H17年4月4日	英仏滞在者の暫定的な献血制限の方針の経緯、献血者減への影響見込み、輸血によるvCJDの発症リスク、暫定的な措置実施について	
2005/9/26	50109	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	共同通信 2005年5月30日	献血時のvCJD対策については、H17年5月30日の薬事食品衛生審議会血液事業部会運営委員会の結論をふまえ、予防的観点から英国に滞在1日以上(1980~96年)の者の献血禁止措置を6月1日から開始することを決めた。	
2005/9/22	50104	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	The Lancet 2005;365(9470):1596	アイルランドで供血者がvCJDの治療を受けているという報告。患者は初回供血者で血液は2名に輸血されている。うち1名は輸血後、まもなく原疾患で死亡している。もう1名には情報が伝えられた。同国内で発症したvCJDは2例目となる。1例目の患者はすでに亡くなっている。供血歴、輸血歴はない。	
2005/9/22	50106	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Ministry of Health/Welfare and Sport/Press release, 22/04/2005	オランダで最初のvCJD患者について。	
2005/9/22	50104	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance;10(16)2005年4月21日	オランダで初めてのvCJDの可能性のある症例が報告された。	
2005/9/22	50104	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	ProMed20050612-0040(Elideal Gallego Spain2005年6月11日)	ポルトガルで初めてのvCJD疑いの患者が発生した。	
2005/9/22	50104	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Yahoo health 2005年3月3日	モロッコで初めてvCJDの疑いのある患者が死亡した。	
2005/11/28	50178	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Eurosurveillance weekly release 2005;10(8)	スペインで初のvCJD症例報告。患者は26歳女性で7月に死亡している。輸血歴、英国渡航歴なし。	
2005/10/27	50143	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Emerging Infectious Disease 2005;11(9)	2004年に死亡し、剖検によりvCJDが確定された在米英国人女性の症例報告(1979年生まれ、1992年米国移住)。	19
2005/9/26	50109	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	Paul-Ehrlich-Institut 2005年1月12日	後にvCJDを発症したフランス女性ドナーの血漿が血友病A及び後天性第Ⅷ因子欠乏症などの出血予防及び治療などに用いられる製剤の1バッチに使用された。当該バッチ由来の製品は1997年ドイツ市場に出回っていたが既に回収済みであった。	
2005/9/22	50106	変異型クロイツフェルト・ヤコブ病	International Journal of Epidemiology 2005;34:46-52	フランスはvCJD症例数が世界で2番目に高い国であり、英国から輸入した牛肉(英国の牛肉総輸出量の60%がフランスに輸出)によるBSEの曝露がその主な原因と考えられる。フランスにおける将来のvCJD発症数を、感染性のある牛肉製品の接種量や1980~1995年に英国に滞在した期間などのシミュレーションから予測した。シミュレーション結果から将来のvCJD発症数は33症例と予測された。英国での滞在期間はvCJD発症数に影響を及ぼさなかった。	